

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	いろ葉		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 26日		～ R7年 3月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	R7年 2月 26日		～ R7年 3月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	苦手な部分も上手に参加(活動)させることができる	苦手な活動にも取り組めるように、全体の活動として取り入れている。また、無理に参加ではなく利用児のタイミングで参加できるように促している	活動の幅を広げる
2	関わり方等、特性を理解し支援できている	一人、一人に合わせたスケジュールを立てている	特性を理解するためにも内部、外部での研修に積極的に参加する
3	職員間の情報共有がしっかりできている	朝礼、終礼に加えて、その都度報告や申し送りができている(全体に伝わるようにLINEで報告)	今後も継続

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用児がパニックになった時の対応が職員間で統一できていない	利用児それぞれに個別対応になってしまうため、状況把握ができておらず、対応がバラバラになってしまうときがある	職員間で統一できるために、声かけをしながら情報を共有し、しっかり行っていく
2	関係機関との連携が不十分である	定期的に、関係機関との担当者会議、モニタリングが行われていない	事業所に相談員の方が、様子を見に来ていただけるよう、こちらから連絡を取り合う
3			